

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	希望に添った外出支援が出来ていない。車いす・歩行器使用の方への外出がおもうように出ていない	1日1回でも外気浴を行い、天気の良い日は近くを散歩する。行事計画を立てて数人づつでも花見などに行けるようにする	可能な限りの勤務体制を取り散歩に出れるようにする。また、筋力をつけるような体操をレクリエーションに取り入れる。駐車場の砂利道を一部でも舗装にして頂く	1ヶ月
2	45	浴槽にまたいで入れない。立ち上がれない	足の筋力を付け自分の力で入浴し入浴を楽しむようにする	レクリエーションに運動を取り入れる。またリハビリ用の機械もあるので活用できるように指導をうけそれを実践できるようにする。機械浴の方向に切り替えるか担当者会議で話し合う	1ヶ月
3	35	火災や震災時に全員を連れて避難することが出来ない	自分の足で逃げられるよう足の筋力をつける。食料品及び介護用品の備蓄	レクリエーションに運動を取り入れ足の筋力をつける。避難場所を想定した訓練を日頃から行っていく。食品庫に災害時の食料品などを保管する	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。